



つなぎ愛シートの活用について

教育機関（学校）が中心となって、
保護者とともに作成する「支援の履歴」



就学前から学校卒業後まで、一貫して的確な教育的支援を行う目的

本人及び保護者の意向や将来への願い、希望などを踏まえ、家庭や医療、福祉機関等と実際にどのような支援が必要なのか、支援目標や支援内容を整理したり、関連づけたりして、子どもたちの自立と社会参加に向けた主体的な取組を支援する視点が大切になります。

教育だけではなく、福祉、医療、保健等の関係機関等と連携も大切！

キーワードは保護者の同意

保護者の同意のもと、子どもに関わる関係機関と子どもの実態や教育的支援の目標・内容等の情報を共有することができれば、関係機関との連携が深まり、子どもたちの生活がより充実することが期待されます。

つなぎ愛シートをそのためのツールとして活用していきたいものです。

「大切に 確実に支援をつなぐ 途切れない支援」が 保護者の安心へ

年度末の個別懇談会等では、1年間の支援目標の振り返りや次年度に向けての内容（引継）が話し合われます。確実に次年度の担任に引き継がれていくことが、保護者の安心やつなぎ愛シートのコンセプトにつながります。

「教育と福祉の連携」 そのツールの1つが「つなぎ愛シート」

昨年度もお伝えしましたが、西牟婁圏域自立支援協議会 子ども部会において、「教育と福祉の連携」について協議をしています。

- 1 教育が作成する「つなぎ愛シート」
- 2 福祉サービスを提供する事業所が作成する「個別支援計画」
- 3 福祉サービスを申請する際に策定する「サービス等利用計画」



教育、福祉それぞれが、保護者とともに子どもに関わるそれぞれの計画（上記の3計画）を共有し、活用していくことが、子どもたちのよりよい生活につながることを共通理解しました。

本校では、年度途中に内容確認いただいたつなぎ愛シートと年度末に内容確認いただいたつなぎ愛シートを保護者にお渡しして、支援目標の確認や関係機関等との連携の際にご活用いただくようにしています。

本地域において、保護者とともに「つなぎ愛シート」を子どもたちの自立と社会参加に向けた取組を支援するツールとして、活用していきたいものです。

新校名：南紀はまゆう支援学校

令和5年4月より、南紀はまゆう支援学校として、新たにスタートします。
校舎の完成は、秋頃の予定で、令和5年度の3学期始業式より、全ての学部の児童生徒の学びの場となります。現在、完成している新校舎は、第一校舎となります。はまゆう支援学校の校舎は、第2校舎となります。

第1校舎

高等部（知的障害・肢体不自由・聴覚障害教育部門）

小学部（肢体不自由教育部門）

中学部（肢体不自由教育部門）

第2校舎（現はまゆう支援学校校舎）

小学部（知的障害教育部門）

中学部（知的障害・聴覚障害教育部門）



お知らせ

NISE「特別支援教育リーフ」刊行



「特別支援教育リーフ」には、障害のある子どもたちがそれぞれの学びの場で、よりよく充実した学校生活を送れるようになるための内容がまとめられ、取組のヒントとなる情報が記載されています。

10月には、**Vol.3 学習や生活を豊かにするICT**が刊行されました。
学習上・生活上の困難さがある児童生徒がICTを活用する際の考え方や参考情報もありますので、ご活用してみたいはいかがでしょうか。

お知らせ

令和5年度 入学面接・入学選考の日程案内

入学面接・入学選考を下記のとおり、開催いたします。

◆入学面接（小・中学部） 開催日 2月24日（金）9：10～12：00
場所 はまゆう支援学校（受付9：00～）

◆入学選考（高等部） 開催日 2月27日（月）9：00～12：30
場所 南紀支援学校（受付8：40～）
（お間違いのないようにお越しく下さい。）

新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、実施します。
ご不明な点があれば、いつでもお問い合わせください。よろしくお願いいたします。